年間授業計画　様式

高等学校 令和６年度（２学年用） 教科　　家庭　　科目　家庭基礎

教　科：　家庭　　科　目：　家庭基礎　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　　1 組～　　8 組

教科担当者：細谷科子　　佐藤有望　　及川　百合香

使用教科書：（ 家庭基礎　自立・共生・創造（東京書籍）　　）

教科　家庭　　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】 人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え，家族・家庭の意義，家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め，家族・家庭，衣食住，消費や環境などについて，生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに，それらに係る技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど，生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯を見通して，家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。

科目　家庭基礎　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯を見通して，家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	生涯を見通して，家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	生涯を見通して，家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	第1章　生涯を見通す 第２章　人生をつくる 第11章　これからの生活を創造する 【知識及び技能】 ライフステージの特徴と課題を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自己の生活から課題を見つけ、考察し課題を解決する力を身に付けている 【学びに向かう力、人間性等】 地域社会に参画しようとするとともに自分や家庭生活、地域の充実向上を図るために実践しようとしている。	・人生を展望する ・目標を持って生きる ・人生をつくる ・家族家庭を見つめる ・これからの家庭生活と社会 ・生活をデザインする ・教材 ワークシート、教科書、資料集 ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 ・人の一生について，自己と他者，社会との関わりから様々な生き方があることを理解している。 ・生涯を見通して，生活課題に対応し意思決定をしていくことの重要性について理解を深めている。 ・生涯発達の視点で青年期の課題を理解している。 ・家族・家庭の機能と家族関係について理解を深めている ・家族・家庭生活を取り巻く社会の課題について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・生涯を見通した自己の生活について主体的に考え，問題を見いだして課題を設定・構想し，実践を評価・改善し，考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・家庭や地域のよりよい生活を創造するために，自己の意思決定に基づき，課題を設定し，解決策を構想し、論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて課題の解決に主体的に取り組んだり自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○ ○	○ ○	○ ○	10
	第３章　子どもと共に育つ 【知識及び技能】 子どもの能力や発達について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 子どもをとりまく問題について表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 子どもが健やかに育つ社会を実現すればよいか，実践しようとする	・命を育む ・子どもの育つ力を知る ・子どもと関わる ・これからの保育環境 ・ワークシート、視覚教材、体験キット、教科書、資料集	【知識・技能】 ・乳幼児期の心身の発達と生活について理解している。 【思考・判断・表現】 ・子供の健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性について課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 子供の生活と保育について，課題の解決に主体的に取り組み、自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	14
	第４章　超高齢社会を共に生きる 第５章　共に生き、共に支える 【知識及び技能】 超高齢社会について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 高齢期を支える社会の仕組について考える 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい高齢社会を実現、実践しようとしている。	・超高齢、大衆長寿社会の到来 ・高齢期の心身の特徴 ・これからの超高齢社会 ・社会保障の考え方 ・ワークシート、視覚教材、教科書、資料集 ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 ・高齢期の心身の特徴について理解している。 【思考・判断・表現】 ・家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について課題を設定し，根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・高齢期の生活と福祉について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査	ノート提出		○	○		1
2学期	第６章　食生活をつくる 【知識及び技能】 食事の意義、栄養について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 調理や加工によりおいしさが変化することを科学的に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい食生活を実践しようとしている。	・食生活の課題について考える ・食事と栄養・食品 ・食品の選択と安全 ・生涯の健康を見通した食事計画 ・調理実習 ・これからの食生活 ・ワークシート、教科書、資料集 ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 ・食品の栄養的特質について理解している。 ・調理上の性質について理解している。 【思考・判断・表現】 ・食の安全について問題を見いだして考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・食生活と健康について，主体的に取り組み、生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	14
	第７章　衣生活をつくる 【知識及び技能】 被服の役割を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じた被服入手と着装について考えられる力を身につける 【学びに向かう力、人間性等】 ・用途に合った着装を実践できる力を身につける	・被服の役割を考える ・被服を入手する ・被服を管理する ・これからの衣生活 ・ワークシート、教科書、資料集 ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 ・被服について理解している。 ・被服の計画・管理に必要な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・被服の機能性や快適性について論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 衣生活と健康について，主体的に取り組んだり，生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査	ノート提出、作品		○	○		1
3学期	第８章　住生活をつくる 第10章　持続可能な生活を営む 【知識及び技能】 住居の役割について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 快適な住まいづくりについて考える 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい住生活を実践しようとしている。	・住生活の変遷と住居の機能 ・安全で快適な住生活の計画 ・住生活の文化と知恵 ・これからの住生活 ・ワークシート、教科書、資料集 ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 ・住生活の特徴について理解している。 【思考・判断・表現】 ・住居の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し，論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 住生活と住環境について，主体的に取り組み生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	6
	定期考査	ノート提出		○	○		1
	第９章　経済生活を営む 【知識及び技能】 自立した消費者としての知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 消費者市民社会が実現できるか考えて実践しようとする。 【学びに向かう力、人間性等】 持続可能な経済について実践しようとする	・情報の収集・比較と意思決定 ・購入、支払いのルールと方法 ・消費者の権利と責任 ・生涯の経済生活を見通す ・ワークシート、教科書、資料集 ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 ・生活における経済と社会との関わりについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう，安全で安心な生活と消費について課題を設定し，解決策を構想し，課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・持続可能なライフスタイルと環境について，主体的に取り組み、生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	9 合計 78